

# 9月 21 給食会だより

公益財団法人大分県学校給食会 総務課 企画普及係 TEL 097-543-5121 FAX 097-545-2264

今月末まで

## 学校給食レシピコンクール作品大募集!

県内の学校に在籍する児童生徒を対象に募集しています。募集締切は**9月30日(木)**【郵送の場合は当日消印有効】です。募集要項や応募用紙は、給食会ホームページでご確認ください。



テーマ「大分県の食材を使った給食メニューをつくってみよう！」

〈魚(魚介類)・肉・しいたけ・白ねぎ・小ねぎ・トマト・ピーマン・にら・大葉・みつば・キャベツなどの県産食材〉

- ★ 最優秀賞(3品以内)と優秀賞(若干数)には、賞状と副賞があります。
- ★ 応募者全員に参加賞を差し上げます。

## 令和3年度 ブロック推奨品 & おすすめ物資のご案内

7月6日(火)に「大分県学校給食会物資選定委員会」を開催しました。令和3年度第2学期分学校給食用冷凍食品ブロック推奨品等の審議及び審査を行い、推奨品5品、新規取扱品6品を設定しました。

九州ブロック推奨品



さばみぞれ煮 (50g、70g)



さんまのおかか煮 (40g、50g)



彩り野菜とキャベツのミンチカツ 桜島どり肉だんご(Ca/Fe) <Fe/Ca> (40g、60g)



桜島どり肉だんご(Ca/Fe) (1kg)



ぶどうゼリー(40g)

新規取扱品



ポテトとお米の ささみカツ(40g、50g)



スティックギョウロツケ (40g)



めひかりフライ (10g)



チキンハム短冊 (パラ凍結) (500g)



いか短冊2×4cm (パラ凍結) (1kg)



大豆ミート (ひとくちサイズ) (1kg)

### さといもコロツケ(乳・卵抜)50g

【コード】:46142 【銘柄】:九州太平



国産のさといもをメインに主原料は国産原料を使用した、しょうゆ味の「和風コロツケ」です。馬鈴薯のコロツケと違い、さといも特有の食感が一味違ったコロツケです。

試食者の感想から  
・里芋特有の粘り気と味が感じられ、塩気も丁度良く美味しい。  
・外はサクサク、中はしっとり薄味で甘めの味付けなので、そのままでも美味しい。

### ほぐし蒸し鶏500g

【コード】:41803 【銘柄】:大光食品



九州産の鶏胸肉を蒸して、粗めにほぐした商品です。素材本来の味わいなので、サラダ、炒め物の具材等、どんな味付けの料理にもご利用いただけます。

試食者の感想から  
・臭みもなくサラダをはじめ、様々な料理に使いそう。  
・サラダに和えたり、マヨネーズと混ぜてパンにのせたり、食材そのものに味が付いていないので、アレンジ次第で様々な場面で使いそう。

## 令和3年度 地場産物活用推進委員会

8月27日(金)、「令和3年度 第1回地場産物活用推進委員会」を開催しました。

本年度は、学校給食現場と生産者等の地場産物に係る活動を支援し、地場産物の新たな利活用方法を開拓するための情報収集を目的としています。

委員は、学校給食現場と農林水産畜産物それぞれの現況を把握するために、栄養士の方々から4名、県農林水産部から2名、計6名で構成しています。

給食会は、収集した情報を元にパイプ役を担っていききたいと思います。



## 第62回 全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会

8月5日・6日に群馬県高崎市で開催された大会に参加しました。「栄養教諭を中核とした学校における食育の推進」という主題で、オンライン開催され、全国1285名(県内66名)の参加がありました。

文部科学省説明に加え、今年は文化庁の食文化担当参事官によるユネスコ登録や、日本の食文化の位置づけ等の話がありました。(文化庁のHP参照) 基調講演は、お茶の水女子大学 赤松利恵 先生による「栄養士・管理栄養士としての専門職であることに対する叱咤激励のお言葉や、「栄養・食を通じて人々の健康と幸福に貢献する仕事である」という言葉をいただきました。

シンポジウムの演題は、「期待される資質・能力」で、社会や組織を変えていけるコミュニケーション能力や信頼関係を作ることの大切さなどが話されました。

2日目の第1分科会では、大分市立坂ノ市小学校 伊東彰子 先生が「学校給食を活用した箸の持ち方指導の取組」と題して発表されました。低学年で行われる箸の指導を中学年でも実施することで、持ち方の指導方法の工夫や、正しく持てる児童の増加・意識の向上など多くの成果を発表されていました。継続した緻密な取り組み、保護者・教諭との連携など学ぶことが沢山ありました。

録画配信の利点として、他分科会の指導助言の野口孝則先生や藤本先生・鈴木志保子先生・赤松先生の講義等も聞くことが出来ました。

しかし、現地でその土地の雰囲気や味わったり、業者の展示を見たりすることができず残念でした。特産品であるこんにゃく料理や郷土料理の「おつきりこみ」などを味わえなかったことも。

令和4年度は、大分県開催です。皆で力を合わせて頑張りましょう!

## 第19回九州地区健康教育研究大会

8月2日~3日、沖縄県でオンライン開催された大会に参加しました。

大分県からは、第7分科会に佐伯市昭和中学校所属 倉掛 望先生が、佐伯市における衛生管理標準マニュアル作成の取組についての発表をされ、全市内施設の衛生管理をマニュアル化することで、共通理解、異動時でもスムーズな対応ができ、衛生管理向上、作業の効率化が図れるという内容でした。倉掛先生の発表の中に「完成してしまえば終わり。ではない」という言葉が出てきましたが、何事も完成からが始まりだということを感じました。活用し、見直してこそ完成した意義があると、思いを新たにしました。

食育アドバイザー 佐藤 啓子

## 大分県学校給食会 令和3年度 評議員・役員紹介

評議員 12名

氏名	所属名	職名
秋吉 陽子	大分県教育庁 体育保健課 学校保健・食育班 指導主事兼主幹	
板井 靖之	臼杵市立佐志生小学校 校長	
吉野 亨	大分県立新生支援学校 校長	
永野 智子	大分市立小佐井小学校 栄養教諭	
太田 悟	別府市教育委員会政策課 課長補佐 兼学校給食係長兼指導主事	
佐藤 好昭	佐伯市教育委員会 体育保健課 課長	
河野 典之	豊後高田市教育委員会 学校教育課 課長補佐 兼豊後高田市学校給食センター 所長	
藤川 勝也	大分市学校給食西部共同調理場 場長	
赤嶺 真一	豊後大野市教育委員会 学校教育課 参事 兼学校給食共同調理場 場長	
長尾 孝宏	玖珠町教育委員会 教育政策課 課長 兼学校給食センター 所長	
半石 弘文	学校法人別府大学短期大学部 教授	
杉本 緑	(元) 大分市教育委員会 学校教育課 指導担当班 学校教育支援員	

理事 9名

氏名	所属名	職名
加藤 寛章	大分県教育庁 体育保健課 課長	
松本 紀子	大分市立明野西小学校 校長 (大分県学校栄養士研究会 会長)	
三浦 敏郎	大分県農林水産部 地域農業振興課 課長	
清水 篤	大分市教育委員会 体育保健課 課長	
末吉 新治	中津市教育委員会 体育・給食課 課長	
豊永 健司	別府市学校給食共同調理場 場長	
羽田 康浩	日田市教育委員会 学校給食課 課長 兼学校給食センター所長	
山田 弘樹	大分県PTA連合会 会長	
木津 博文	公益財団法人大分県学校給食会 理事長	

監事 2名

氏名	所属名	職名
宇都宮 敏樹	(元) 日出町教育委員会 教育総務課 課長	
工藤 啓記	(元) 大分市立植田南中学校 校長	

## 九州地区学校給食会 職員研修会

7月29日・30日、「令和3年度九州地区学校給食会職員研修会」が開催されました。

毎年九州各県の持ち回りで実施していますが、今年度は、初めてオンラインでの開催となりました。

1日目は、「メンバーシップ研修～チームづくりの為のコミュニケーション～」と題し、組織内で自分の役割を全うするための心構え等のお話があり、コミュニケーションの大切さ、相手の事を思いやることの大切さを再認識しました。

2日目は、「鹿児島島の火山と人」というテーマで大学名誉教授による講演と、意見交換会を行いました。

各自・各県の取組を知ることができ、参考になりました。